

平城宮跡資料館 秋期企画展「地下の正倉院展－コトバと木簡」

秋は正倉院展の季節です。奈良文化財研究所 平城宮跡資料館では、奈良国立博物館でおこなわれる正倉院展の時期にあわせて、『地下の正倉院展』を開催しています。同じ奈良時代の品でも、こちらは奈良の都、平城宮の地下に眠っていた木簡の展示です。木簡は、光や乾燥に弱いので、まとまった実物資料を見ることができるのは1年のうち、この『地下の正倉院展』の時期のみ。5回目を迎える今年は、音声言語と書写された文字・「コトバと木簡」を中心に展示します。

(企画調整部 渡邊 淳子)

会期：2011年10月18日(火)～11月27日(日) ※会期中、展示替えを2度おこないます。

(Ⅰ期)10/18～30 (Ⅱ期)11/1～13 (Ⅲ期)11/15～27

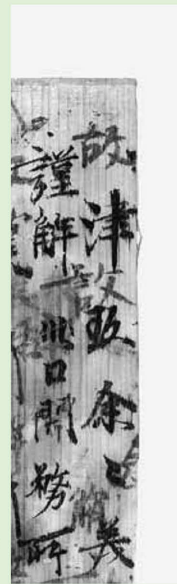
ギャラリートーク：(Ⅰ期)10/23(日) (Ⅱ期)11/6(日) (Ⅲ期)11/20(日) 14:00～

会期中休館日：10/24、31、11/7、14、21の月曜日

開館時間：9:00～16:30 (入館は16:00まで)

お問合せ：☎ 0742-30-6753 (連携推進課)

平城宮出土木簡：
木簡の文字「津玖余々美」は、一音に漢字一字をあてた万葉仮名で書かれている。



編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2011年9月